

令和7年度 川崎医療福祉学会 総会・第67回研究集会（講演会）

日時：令和7年6月20日（金）

場所：川崎医療福祉大学10階大会議室（中央）

総 会 （13：30～14：00）

会長挨拶

議 事

1. 令和6年度事業報告と収支決算について（資料1）
2. 令和7年度事業計画（案）と収支予算（案）について（資料2）
・第68回川崎医療福祉学会研究集会 令和7年11月21日（金）
3. 令和7年度川崎医療福祉学会役員について（資料3）
4. その他

そ の 他

- ・川崎医療福祉学会会則（資料4）
- ・川崎医療福祉学会会員数（資料5）

第67回研究集会（講演会）（14：10～16：20）

招待講演

座長：守屋 文夫（副学長・学会運営委員長）

14：10～14：50 「臨床現場における薬剤師の科学的探究力の醸成とその実践
～現場で働く薬剤師による臨床研究活動について～」

演者：赤木 晋介（就実大学薬学部 教授）

14：50～15：30 「地域における終末糖化産物と血管硬化度に着目した健康寿命延伸への取り組み」

演者：出石 恭久（就実大学薬学部 講師）

15：30～15：35 休憩

新任教員講演

座長：宮川 健（副学長・医療福祉学部長）

15：35～15：55 「幼稚園から高等学校までの子どもの市民性育成に関する研究
ーカリキュラム分析と開発ー」

演者：中原 朋生（医療保育学科 教授）

座長：福島 康弘（総合教育センター長）

15：55～16：15 「障害児・者のスポーツ実施率向上に向けた実践と提案」

演者：小玉 京士朗（総合教育センター・健康体育学科 准教授）

学会運営委員長挨拶

川崎医療福祉学会事務局

川崎医療福祉大学庶務課（中央教員秘書室）

川崎医療福祉学会

〔令和6年度事業報告〕

(1) 行 事

○令和6年6月21日（金） 川崎医療福祉学会総会・第65回研究集会（講演会）

招待講演

- ・薬学部で展開される新しい教育研究プログラムについて

就実大学薬学部 教授 薬学部長 森 秀治 先生

- ・薬剤師の活動と多職種連携の重要性について

就実大学薬学部 准教授 田坂 祐一 先生

新任教員講演

- ・流産・死産におけるグリーフケアについて

保健看護学部保健看護学科 教授 片岡 久美恵 先生

- ・画像情報を用いた健康診断システムの開発ースマート健康診断実現に向けてー
医療福祉マネジメント学部医療情報学科 教授 南部 雅幸 先生

○令和6年11月22日（金） 川崎医療福祉学会第66回研究集会（研究発表会）

- ・遺伝医療に関わる医師事務作業補助者の現状と課題

医療福祉学研究科医療福祉学専攻修士課程 米川 裕子 他3名

- ・骨髄異形成症候群から急性骨髄性白血病への移行モデルとなる細胞株のクローン
進展～シングルセル解析を用いて～

医療技術学研究科医療技術学専攻修士課程 徳毛 蓮 他3名

- ・ソーシャルワーク教育における実習未経験学生のコンピテンシー習得状況
ー質問調査からー

医療福祉学研究科医療福祉学専攻修士課程 岡 永遠 他1名

- ・習慣的な甘味飲料摂取が体組成等に及ぼす影響の検討

医療技術学研究科臨床栄養学専攻修士課程 後藤 未覚 他2名

- ・長期入院精神障害者が実家以外の家に納得し退院するプロセス

医療福祉学研究科医療福祉学専攻博士後期課程 鶴岡 和幸 他2名

- ・放課後等デイサービスの現状と課題

ー支援者へのインタビュー調査を通じてー

医療福祉学研究科医療福祉学専攻博士後期課程 泉 宗孝 他2名

(2) 学会誌の発行

| | |
|-----------|----------------------------|
| 令和6年8月25日 | 川崎医療福祉学会誌（和文誌）34巻1号発行 |
| 令和6年8月25日 | 川崎医療福祉学会誌（英文誌：KJMW）30巻1号発行 |
| 令和7年2月25日 | 川崎医療福祉学会誌（和文誌）34巻2号発行 |
| 令和7年2月25日 | 川崎医療福祉学会誌（英文誌：KJMW）30巻2号発行 |

〔令和 7 年度事業計画〕（案）

(1) 行 事

| | |
|----------------------------|---------------------|
| 川崎医療福祉学会総会・第 67 回研究集会（講演会） | 令和 7 年 6 月 20 日（金） |
| 川崎医療福祉学会第 68 回研究集会（研究発表会） | 令和 7 年 11 月 21 日（金） |

(2) 学会誌の発行

| | | |
|-----------------|-----------|----------------------|
| 令和 7 年 8 月 25 日 | 川崎医療福祉学会誌 | （和文誌）35 巻 1 号発行 |
| 令和 7 年 8 月 25 日 | 川崎医療福祉学会誌 | （英文誌：KJMW）31 巻 1 号発行 |
| 令和 8 年 2 月 25 日 | 川崎医療福祉学会誌 | （和文誌）35 巻 2 号発行 |
| 令和 8 年 2 月 25 日 | 川崎医療福祉学会誌 | （英文誌：KJMW）31 巻 2 号発行 |

令和6年度 収支決算書

自 令和6年4月 1日
至 令和7年3月31日

I. 一般会計

収 入 (円)

| | 予算額 | 決算額 | 備考 |
|---------|-----------|-----------|--|
| 会費収入 | 2,000,000 | 1,978,000 | 教員・卒業生他,1,882,000円、学生56,000円、賛助会員40,000円 |
| 超過頁代 | 100,000 | 18,000 | |
| 抄録利用料金 | | 23,275 | |
| 利息等 | 100 | 1,646 | |
| 当年度収入合計 | 2,100,100 | 2,020,921 | |
| 前年度繰越金 | 2,740,283 | 2,740,283 | |
| 計 | 4,840,383 | 4,761,204 | |

支 出 (円)

| | 予算額 | 決算額 | |
|--------------------|-----------|-----------|---------------|
| 学会誌編集・印刷・ホームページ保守代 | 3,200,000 | 1,977,745 | |
| 学会誌送付費 | 100,000 | 17,660 | |
| 研究推進アドバイザー代 | 176,411 | 176,411 | 源泉徴収税込み |
| 講演会費 | 100,000 | 22,274 | 講演会謝礼金(所得税込み) |
| 事務経費 | 300,000 | 0 | |
| 雑費 | 100,000 | 990 | 振込手数料 |
| 予備費 | 100,000 | 0 | |
| 当年度支出合計 | 4,076,411 | 2,195,080 | |
| 次年度繰越金 | 763,972 | 2,566,124 | 令和7年度へ繰り越し |
| 計 | 4,840,383 | 4,761,204 | |

II. 基金

大学院生等国際学会発表支援奨学金 (円)

| | 収入 | 支出 | 備考 |
|----------|-----------|---------|-----|
| 大学院生発表支援 | 0 | 440,000 | 11名 |
| 利息 | 4,038 | 0 | |
| 前年度繰越金 | 9,558,982 | 0 | |
| 計 | 9,563,020 | 440,000 | |
| 次年度繰越金 | 9,123,020 | | |

学会特別会計(事業基金) (円)

| | 収入 | 支出 | 備考 |
|--------|-----------|----|----|
| 利息 | 231 | 0 | |
| 前年度繰越金 | 2,568,675 | 0 | |
| 計 | 2,568,906 | 0 | |
| 次年度繰越金 | 2,568,906 | | |

〔監査結果報告〕 令和6年度収支決算について、関係帳簿等を厳密に監査の結果、正當かつ適正に処理されていることを認めます。

令和7年 5 月 13日

用稲 丈人
小田 桐 早苗



令和6年度 学会会計 次年度繰越金 (R7.3.31 現在)

【一般会計】

(円)

| | |
|----------|-----------|
| 郵便局口座 | 66,000 |
| 中国銀行普通口座 | 2,306,128 |
| 事務局事務雑費 | 185,971 |
| 図書館 会計分 | 8,025 |
| 計 | 2,566,124 |

〈資金移動〉

※令和6年9月24日、9月26日に手持ち現金から年会費98,000円を中国銀行普通口座へ資金移動した。

【大学院生等国際学会発表支援奨学金】

(円)

中国銀行普通口座 9,123,020

【特別会計】

(円)

学会事業基金 (中国銀行定期 2 口) 2,568,906
 内訳 2,018,428
 550,478

令和7年度 予算(案)

Ⅰ. 一般会計

収 入

(円)

| | 予算額 | 備 考 |
|----------|-----------|--|
| 会費収入 | 2,000,000 | 教員・卒業生他 1,912,000円、学生 40,000円、賛助会員 48,000円 |
| その他収入 | 50,000 | 超過頁代、抄録使用料等 |
| 利息等 | 100 | |
| 前年度から繰越金 | 2,566,124 | |
| 計 | 4,616,224 | |

支 出

(円)

| | 予算額 | 備 考 |
|--------------------|-----------|---------------------------------|
| 学会誌編集・印刷・ホームページ保守代 | 3,200,000 | |
| 学会誌送付費 | 30,000 | |
| 研究推進アドバイザー代 | 176,411 | 6,600 円 × 2 回/月(12 カ月分)、源泉徴収税込み |
| 講演会費 | 30,000 | |
| 協賛費 | 100,000 | |
| 事務経費 | 10,000 | |
| 雑費 | 10,000 | |
| 予備費 | 100,000 | |
| 当年度支出合計 | 3,656,411 | |
| 次年度繰越金 | 959,813 | |
| 計 | 4,616,224 | |

Ⅱ. 基金

大学院生等国際学会発表支援奨学金

(円)

| | |
|----------|------------|
| 前年度から繰越金 | 9,123,020 |
| 学会事業基金へ | -3,000,000 |
| 残金 | 6,123,020 |

学会特別会計(学会事業基金)

(円)

| | |
|-------------------------------------|-----------|
| 前年度から繰越金 | 2,568,906 |
| 創立40周年記念事業費 (大学院生等国際学会発表支援奨学金から) | 3,000,000 |
| 残金 | 5,568,906 |

川崎医療福祉学会役員名簿

令和7年度

| 役名 | 役 員 名 | |
|-------|-----------------------|-----------|
| 会 長 | 川 崎 医 療 福 祉 大 学 学 長 | 椿 原 彰 夫 |
| 副会長 | 臨 床 心 理 学 科 教 授 | 水 子 学 |
| 運営委員長 | 保 健 看 護 学 科 教 授 | 守 屋 文 夫 |
| 副委員長 | 臨 床 心 理 学 科 教 授 | 水 子 学 |
| 〃 | 視 能 療 法 学 科 教 授 | 細 川 貴 之 |
| 運営委員 | 医 療 福 祉 学 科 講 師 | 大 山 早 紀 子 |
| 〃 | 医 療 保 育 学 科 講 師 | 松 本 優 作 |
| 〃 | 保 健 看 護 学 科 教 授 | 竹 田 恵 子 |
| 〃 | 理 学 療 法 学 科 講 師 | 高 橋 尚 |
| 〃 | 作 業 療 法 学 科 准教授 | 小 野 健 一 |
| 〃 | 言 語 聴 覚 療 法 学 科 講 師 | 三 村 邦 子 |
| 〃 | 臨 床 検 査 学 科 教 授 | 清 蔭 恵 美 |
| 〃 | 診 療 放 射 線 技 術 学 科 准教授 | 成 廣 直 正 |
| 〃 | 臨 床 工 学 科 教 授 | 山 本 健 一 郎 |
| 〃 | 臨 床 栄 養 学 科 教 授 | 奥 和 之 |
| 〃 | 健 康 体 育 学 科 教 授 | 米 谷 正 造 |
| 〃 | 医 療 福 祉 経 営 学 科 教 授 | 渡 辺 裕 一 |
| 〃 | 医療データサイエンス学科 准教授 | 本 野 勝 己 |
| 〃 | 医 療 秘 書 学 科 教 授 | 田 中 伸 代 |
| 〃 | 医療福祉テ`サ`イン学科 講 師 | 森 絵 美 |
| 〃 | 川崎医療福祉学会誌編集委員会 委員長 | 石 田 弘 |
| 〃 | 診 療 放 射 線 技 術 学 科 教 授 | 小 野 敦 |
| 〃 | 医療短期大学 看護学科 教 授 | 林 千 加 子 |
| 監事 | 作 業 療 法 学 科 講 師 | 用 稻 丈 人 |
| 監事 | 医 療 福 祉 学 科 講 師 | 小 田 桐 早 苗 |
| 幹事 | 臨 床 栄 養 学 科 准教授 | 松 本 義 信 |

<参考名簿>

川崎医療福祉学会誌編集委員会名簿

| 職名 | 委 員 名 | |
|-------|-----------------------|------------|
| 編集委員長 | 理 学 療 法 学 科 教 授 | 石 田 弘 |
| 副委員長 | 視 能 療 法 学 科 教 授 | 細 川 貴 之 |
| 〃 | 臨 床 工 学 科 教 授 | 山 本 健 一 郎 |
| 編集委員 | 医 療 福 祉 学 科 教 授 | 山 内 泰 子 |
| 〃 | 臨 床 心 理 学 科 准教授 | 中 村 有 里 |
| 〃 | 医 療 保 育 学 科 准教授 | 森 本 寛 訓 |
| 〃 | 保 健 看 護 学 科 講 師 | 滝 川 節 子 |
| 〃 | 理 学 療 法 学 科 准教授 | 伊 藤 智 崇 |
| 〃 | 作 業 療 法 学 科 准教授 | 小 野 健 一 |
| 〃 | 言 語 聴 覚 療 法 学 科 講 師 | 三 村 邦 子 |
| 〃 | 臨 床 検 査 学 科 准教授 | 上 野 浩 司 |
| 〃 | 診 療 放 射 線 技 術 学 科 講 師 | 五 反 田 留 見 |
| 〃 | 臨 床 工 学 科 准教授 | 小 野 淳 一 |
| 〃 | 臨 床 栄 養 学 科 教 授 | 奥 和 之 |
| 〃 | 健 康 体 育 学 科 教 授 | 田 島 誠 |
| 〃 | 医 療 福 祉 経 営 学 科 教 授 | 渡 辺 裕 一 |
| 〃 | 医療データサイエンス学科 准教授 | 本 野 勝 己 |
| 〃 | 医 療 秘 書 学 科 講 師 | 亀 井 純 子 |
| 〃 | 医療福祉テ`サ`イン学科 教 授 | 横 田 ヒロミツ |
| 〃 | 医 療 秘 書 学 科 教 授 | マイケル・クレメニク |
| 〃 | 医療短期大学 看護学科 教 授 | 榎 本 朋 子 |

川崎医療福祉学会会則

4

(名称及び目的)

第1条 本会は、川崎医療福祉学会と称し、医療福祉に関する学術の向上発展を推進し、会員相互間の緊密な学問的交流並びに医療福祉学の普及を図ることを目的とする。

(事業)

第2条 前条の目的を達成するために、次の諸事業を行う。

- (1) 定期的学術集会
- (2) 学術講演会
- (3) 定期刊行物の編集出版
- (4) 学術出版
- (5) 教育上の図書出版
- (6) 医療福祉学普及のための講演会
- (7) その他、前条の目的達成に必要な事業

2 定期刊行物の編集出版は川崎医療福祉学会誌編集委員会に委託する。

(会員及び会費)

第3条 本会の会員は、本会の目的に賛同する者、または団体をもって構成する。

2 本会の会員を次の3種とする。

- (1) 正会員
- (2) 学生会員
- (3) 賛助会員

第4条 正会員の会費は年間4,000円とし、学生会員の会費は年間2,000円とする。

第5条 会員が会費を滞納したときは、運営委員会の決議により投稿など、会員としての特典を停止することができる。

(役員)

第6条 本会に会長、副会長、運営委員若干名、監事(2名)、及び幹事を置く。

- (1) 会長は運営委員会が推薦し、総会の承認を受け決定する。
 - (2) 会長は会務を統轄し、本会を代表する。
 - (3) 副会長は会長が指名し、会長を補佐する。
 - (4) 運営委員、監事及び幹事は会員中より選出され、本会の業務遂行にあたる。
 - (5) 運営委員、監事及び幹事の選出方法は別に定める内規による。
 - (6) 監事は会務を監査する。
- 2 役員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

(賛助会員)

第7条 運営委員会において承認されたものは、賛助会員となることができる。

- 2 賛助会員は会誌の配布をうける。
- 3 賛助会員の会費は年間8,000円とする。

(総会)

第8条 総会は、毎会計年度1回以上開催するものとする。

- 2 総会は、会員の過半数の出席をもって成立する。
- 3 やむを得ない理由のため総会に出席できない会員は、他の会員を代理人として表決を委任することができる。代理人を指定しない場合は、総会の議長を代理人とする。
- 4 委任状提出者は、総会の出席者とみなす。
- 5 次の事項は、出席した会員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。
 - (1) 収支予算及び収支決算
 - (2) 事業計画及び事業報告
 - (3) 会則の改訂等重要事項

(会計)

第9条 本会の運営は、会員の会費などの収入をもってこれにあてる。

- 2 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。
- 3 納入された会費は返戻しない。

(事務の担当)

第10条 本会の事務は、事務部において担当する。

附 則 この会則は、平成3年10月1日から施行する。

附 則 この会則は、平成6年6月8日から施行する。

附 則 この会則は、平成8年6月5日から施行する。

附 則 この会則は、平成9年4月1日から施行する。

附 則 この会則は、平成11年4月1日から施行する。

附 則 この会則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則 この会則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則 この会則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則 この会則は、平成26年4月1日から施行する。

川崎医療福祉学会 会員数

| | |
|--------------------------|-------|
| 医福大 教員 | 309 名 |
| 医福大 大学院生 | 28 名 |
| 医福大 卒業生 | 48 名 |
| 医福大 研究生 | 0 名 |
| 医福大 学部学生 | 1 名 |
| 学園関係者(医福大・医大・短大・高校・リハビリ) | 47 名 |
| 学園関係者(非常勤講師) | 0 名 |
| 医福大 退職教員 | 46 名 |
| 総合医療センター関係者 | 3 名 |
| 学外会員(個人) | 36 名 |
| 学外会員(旭川荘) | 0 名 |
| 賛助会員(団体) | 6 団体 |
| 合計 | 524 |

(昨年度会員数 527)

(2025/06/20現在)